

令和4年11月16日

市川町立小中学校長 様
市川町立小中学校教職員 様

市川町教育委員会

令和4年度

市川町立小中学校タブレット活用状況児童生徒アンケート実施結果について

令和4年10月～11月を回答期間として市川町立小中学校児童生徒を対象にGIGAタブレットの活用状況をアンケート形式にて調査しました。調査実施についてご協力いただきありがとうございました。調査結果について報告いたします。

記

1 調査方法

Google Forms を利用し作成したアンケート内容をQRコードにて各校に配布した。各児童生徒1人ひとりがタブレット活用しながら回答した結果を集約した。

- ・小学校 1年生～6年生 大小設問を合わせて 18問
- ・中学校 1年生～3年生 大小質問を合わせて 17問

2 回答状況

小学校4校 1年生69名 2年生73名 3年生77名 4年生85名 5年生86名 6年生83名
合計 473名 回答率 99.1%

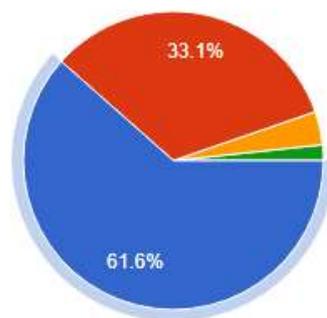
中学校1校 1年生81名 2年生90名 3年生91名 合計 262名
回答率 92.2%

3 結果

(1) タブレットを使った授業・学習は楽しいですか。

① 小学校

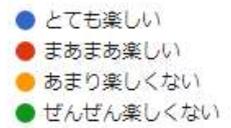
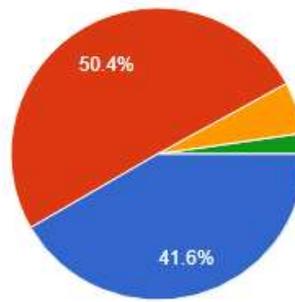
とても楽しい 61.6%
まあまあ楽しい 33.1%



- とても楽しい
- まあまあ楽しい
- あまりたのしくない
- ぜんぜんたのしくない

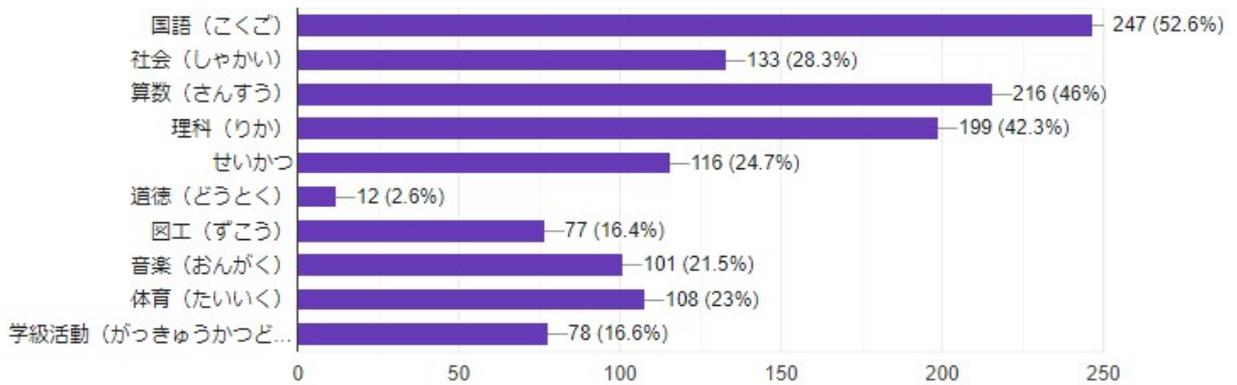
② 中学校

とても楽しい 41.6%
 まあまあ楽しい 50.4%

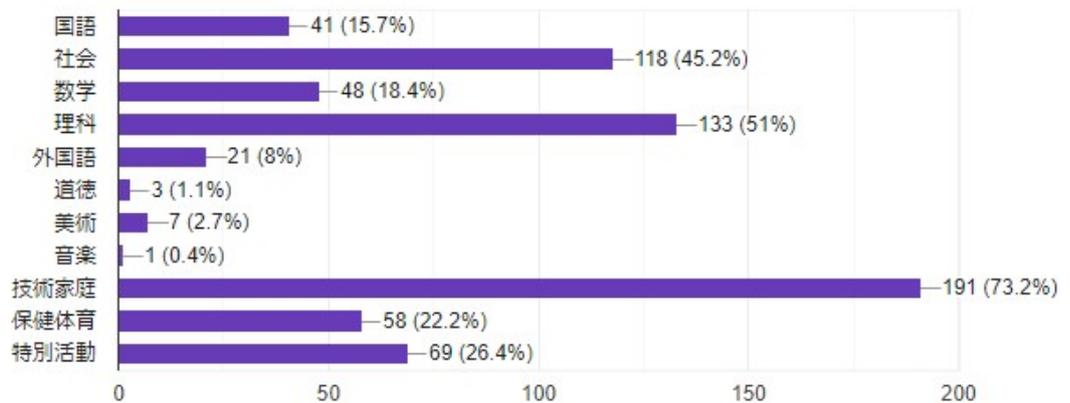


(2) どの学習でタブレットをよく使いますか

① 小学校

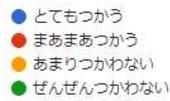
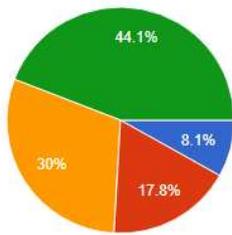


② 中学校

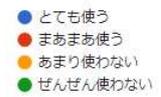
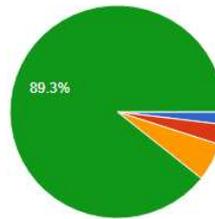


(3) 休み時間も使っていますか

① 小学校



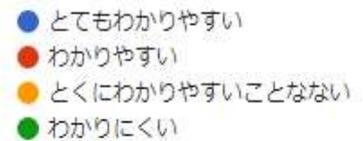
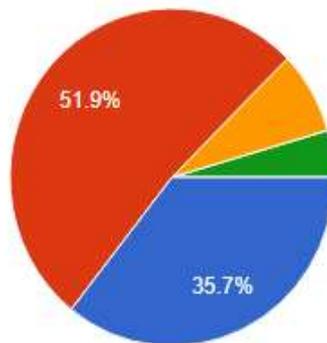
② 中学校



(4) タブレットをつかった学習は、わかりやすいですか

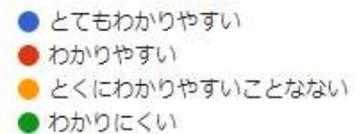
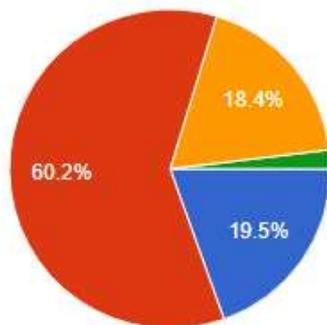
① 小学校

とてもわかりやすい 35.7%
わかりやすい 51.9%



② 中学校

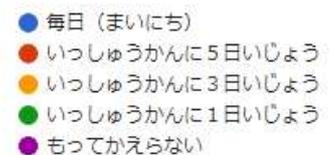
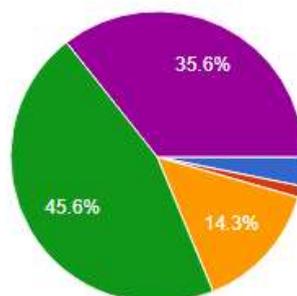
とても分かりやすい 19.5%
わかりやすい 60.2%



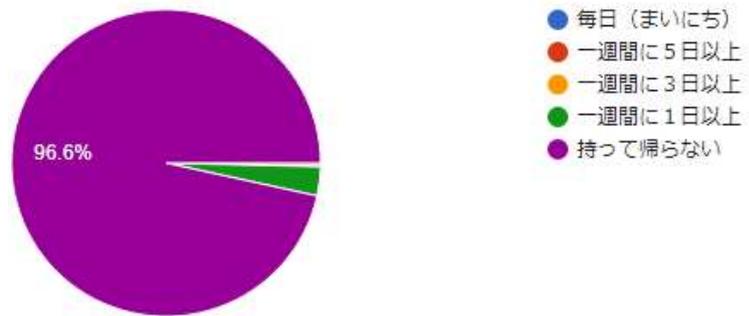
(4) タブレットを一週間に何回自宅に持ち帰っていますか。(土日もカウント)

① 小学校

1週間1日以上 45.6%
1週間3日以上 14.3%

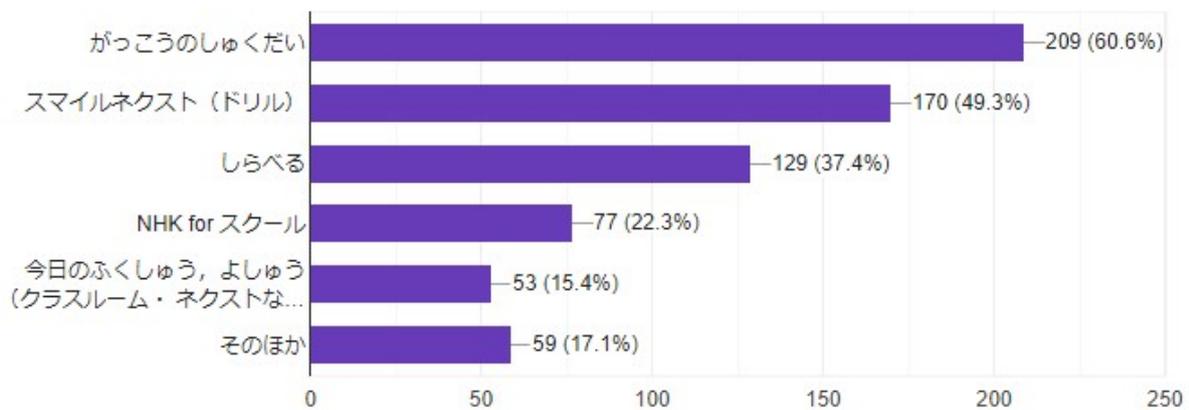


② 中学校

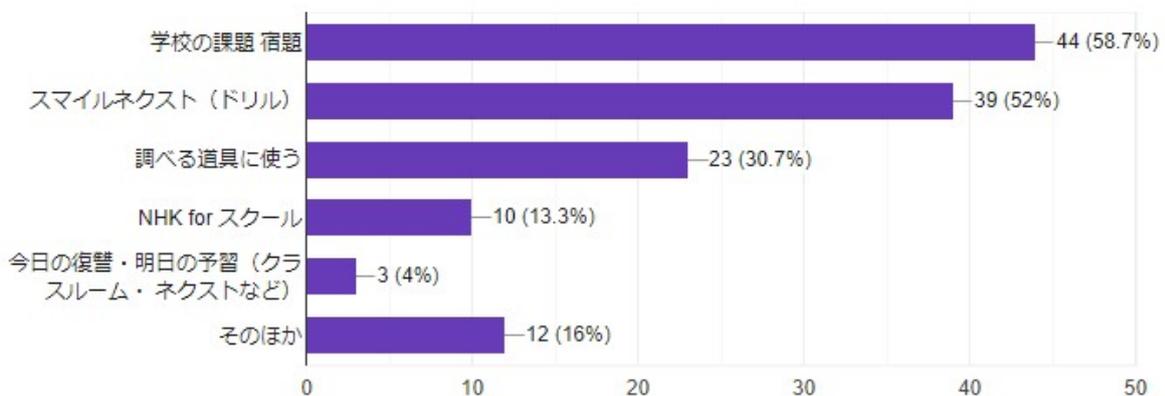


(5) 一回以上持って帰っている人に聞きます。持って帰ってどんなことにタブレットを使いますか。
(いくつでも)

① 小学校



② 中学校



(6) ローマ字でキーボード入力ができていると思いますか

※ 小学校3年生以上の方が教えてください。

① 小学校

よくできている

29.3%

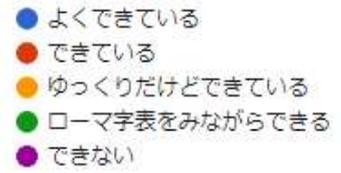
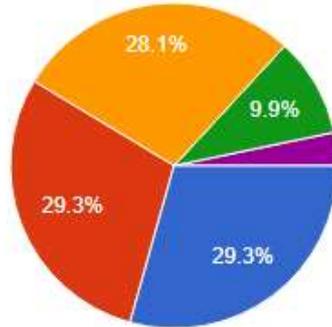
できている 29.3%

ゆっくりだけど

28.1%

目標

1分間 30文字以上



③ 中学生

98.9%の生徒ができている（ゆっくりを含めて）と回答している。

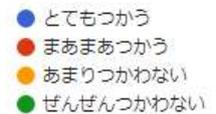
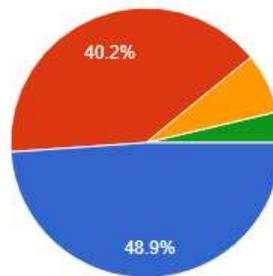
(6) タブレットでは、どのアプリケーション（ソフトウェア）をつかいますか

○クラスルーム

① 小学校

とても使う 48.9%

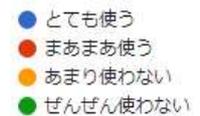
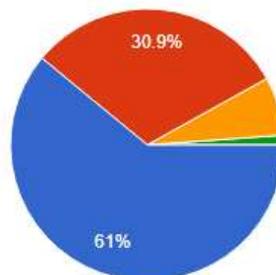
まあまあ使う 40.2%



② 中学校

とても使う 61.0%

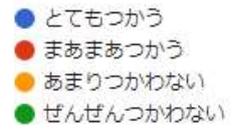
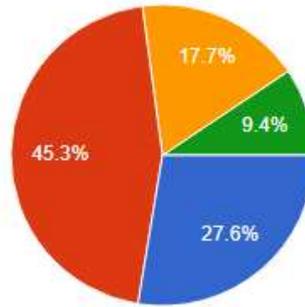
まあまあ使う 30.9%



○スマイルネクスト

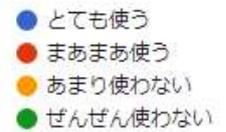
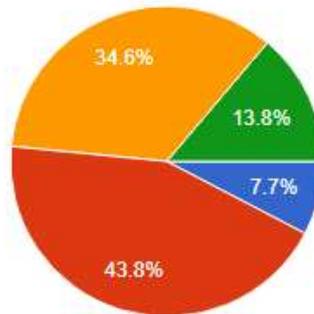
① 小学校

とても使う 27.6%
まあまあ使う 45.3%



② 中学校

とても使う 7.7%
まあまあ使う 43.8%

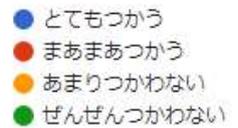
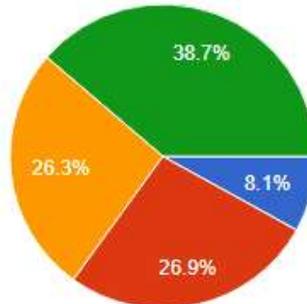


○デジタル教科書

① 小学校（5・6年生）

とても使う 8.1%
まあまあ使う 26.9%

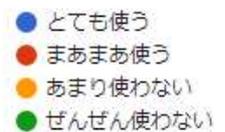
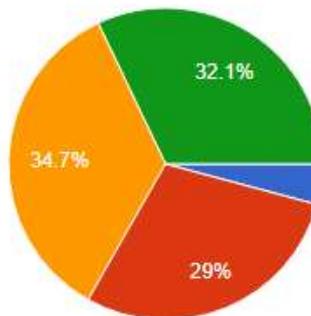
△ぜんぜん使わない 38.7%



② 中学校

とても使う 4.2%
まあまあ使う 29.0%

△ぜんぜん使わない 32.1%



(7) タブレットは、学習のために使うということを守っていますか。

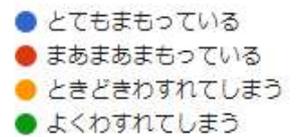
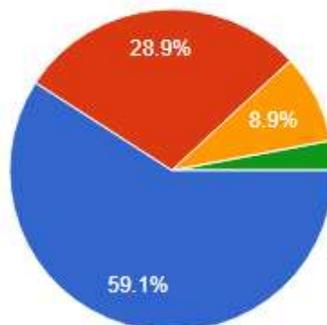
① 小学校

とてもまもっている

59.1%

まあまあまもっている

28.9%



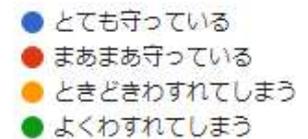
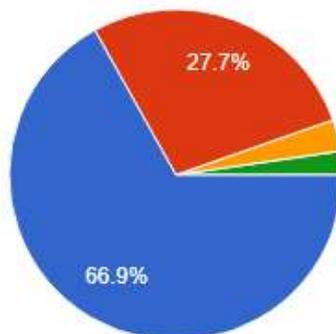
② 中学校

とてもまもっている

66.9%

まあまあまもっている

27.7%



(8) 健康のため時間を考えて使うことを守っていますか

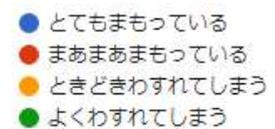
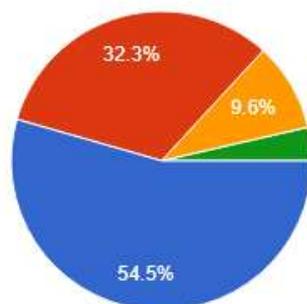
① 小学校

とてもまもっている

54.5%

まあまあまもっている

32.3%



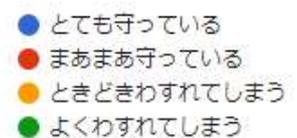
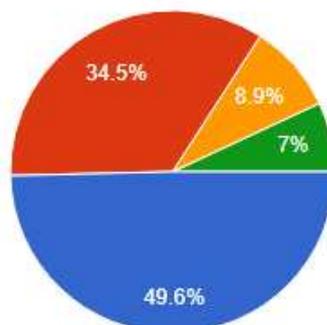
② 中学校

とてもまもっている

49.6%

まあまあまもっている

34.5%



4 考 察

結果（１）から、タブレットを用いた学習が小中学校ともに 90%以上児童生徒の学習意欲向上につながっていることがわかる。「楽しくない」「あまり楽しくない」と回答している児童生徒は全体の数%である。学習への意欲的な活用となっている。タブレットを活用する教科も小学校では主要 4 教科を中心に広がりが見られる。教科担任制である中学校では、教科の特色を取り入れた活用研修が必要である。

授業中においてタブレットの利用は、理解を深めるツールとなっている。（４）の結果から、タブレットを用いた学習は、学習理解につながっていると感じている児童生徒が小学校では約 88%、中学校では 80%を占める。このことから、学習参加の向上が予想され、学習内容理解にも結びついていることが考えられる。これらの結果から、タブレットを用いた学習の効果は大きく、学習においてタブレットを適切に使用することで、学習参加しやすくなるということが考えられる。

小学校のタブレットの持ち帰りについては、週に 1 日以上持ち帰っている学級は 64%となった。持ち帰ったタブレットの活用内容も課題学習やスマイルネクストのドリル学習として方向性がまとまってきた。

また、今後 CBT システムの利用が図られ、全国学力学習状況調査でキーボード利用の解答が考えられることから、小学校高学年におけるキーボードの入力能力も課題となってくるだろう。現在入力スピードとして求められているのは、1 分間で 30 文字以上である。市川町 3 年生以上のローマ字入力は、87%が目標に近づきつつある。中学生は、99%ローマ字入力が可能と回答している。

児童生徒のタブレット活用意識に加えて、中心的に使っているソフトとして、以下の結果であった。

- ・クラスルームの利用 小学校 89% 中学校 92%
- ・スマイルネクスト 小学校 73% 中学校 52%

利用が定着することで、より主体的な活用が期待できる。

しかし、デジタル教科書の利用があまり図られていない。デジタル教科書は、提示用（教師）としての利用と児童生徒タブレット利用の個人デジタル教科書の併用利用が進められている。授業では、指導者提示用を中心に利用されていることがうかがえる。既存のペーパー教科書に加えて、個人デジタル教科書の利用活用は、タブレット利用のすそ野を広げることになり積極的な活用を期待したい。

【お問い合わせ先】

市川町教育委員会 こども教育課 担当 松本正樹

〒679-2318 神崎郡市川町小畑 848

TEL0790-26-0001 FAX0790-26-2971

Mail masaki-matsumoto@town.ichikawa.lg.jp